



Gunma  
Prefectural  
OTA High school

夢は大きく 志は高く

群馬県立太田高等学校

学校案内 2023



# 群馬県立太田高等学校 令和4年度グランドデザイン

## 基本理念

文武両道・質実剛健の校風の振興を図り、21世紀の担い手としての、知・徳・体の調和のとれた人間の育成を目指す。



### 何よりも日々の授業

「ひたむきさ」を育む具体的取組

1年

- ・OBによる出前授業
- ・探究活動（課題設定）

2年

- ・大学出前授業
- ・探究活動（論文作成）

3年

- ・志望校別学習指導  
(添削指導・小論文指導)

- ・多様な課外授業（早朝・放課後・休業中）
- ・数学コンテスト、科学の甲子園、英語ディベート大会等への参加
- ・学習室の利用
- ・学習量調査
- ・定期的な学年集会
- ・難関大問題分析
- ・赤本の貸し出し



### 生徒の実態

- ・勉強も部活も頑張りたい
- ・高い志を持った仲間たちと充実した高校生活を送りたい



### たくましさ

基礎体力 自己管理能力 自己改革力  
他者と協力する力 社会に貢献する力

### 何よりも日々の部活動

「たくましさ」を育む具体的取組

1年

- ・新入生オリエンテーション



2年

- ・進路講話
- ・年7回の調理実習

3年

- ・学習合宿
- ・志望理由書の作成



\*太田高校では新型コロナウィルス感染防止対策をとりながら、オンライン等の活用を含め各行事の実施に取り組んでいます。

### ひたむきさ

基礎学力 言語表現力 論理的思考力  
課題解決能力 学びに向かう力

夢は大きく  
志は高く

### しなやかさ

発信力 受信力 人間関係構築力  
多様な考えを受け入れる力 他者と共に学ぶ力

### 何よりも日々の仲間との交流

「しなやかさ」を育む具体的取組

1年

- ・大学企業研究所訪問

- ・授業中の学び合い
- ・2日半の球技大会
- ・団対抗体育祭

2年

- ・沖縄修学旅行
- ・探究活動(フィールドワーク)



3年

- ・受験計画の作成
- ・面接練習

## 本校の歴史

- ・明治30年4月1日 群馬県尋常中学校新田分校と称し、創立
- ・明治30年4月11日 太田町長念寺仮校舎にて、開校式を挙行 定員：100名（1学年2学級）
- ・明治31年4月5日 校舎新築落成、現在地に移転
- ・明治33年4月1日 群馬県太田中学校と改称し、独立
- ・明治34年6月21日 群馬県立太田中学校と改称

- ・昭和23年4月1日 群馬県立太田高等学校と改称
- ・平成9年10月18日 創立100周年記念式典挙行
- ・平成14年4月1日 全日制普通科生徒定員：280名
- ・平成29年11月2日 創立120周年記念式典挙行

### ■卒業者数 [全日制]

令和4年3月 第77回生卒業

旧 中 学 校 卒	4,758名
全 日 制 高 校 卒	22,671名
計	27,429名

### ■在校生定員 (令和4年度)

	定員	クラス数
1年生	280名	7
2年生	280名	7
3年生	280名	7

創立の頃の校舎



昭和42年当時の校舎



現在の校舎



# 教育課程・ 学習活動の特色

- ①1年次では、国語・数学・英語の教科を中心に多くの教科をバランスよく設定し、2年次からは、文型・理型のコース制を導入して、志望に合った科目が選択可能となるように設定しています。
- ②教科・科目ごとに、単元終了後の一斉テストや、授業の確認テスト、小テストを実施し、基礎・基本の定着と共に、日々の学習習慣の確立を図っています。
- ③「一斉始業・一斉終業」による通常の授業の充実に加えて、学力補充のための「補習授業」や受験対策のための「課外授業」を計画的かつ継続的に実施し、個々のニーズに応えるきめ細かい指導を行っています。
- ④学習意欲が高い生徒が多いため、冷暖房完備で快適な学習環境を保障する学習室を設置しています。原則、休日や長期休業中も午前7時から午後9時まで利用でき、一層の学力向上を目指す生徒が率先して利用しています。

## 課外授業・補習授業について

県立太田高校では通常授業の他に、「課外授業」や「補習授業」を計画的かつ継続的に実施しています。

「課外授業」は大学受験の為の実力養成を目的としています。夏季休業中には、7月下旬及び8月下旬に1、2年生は10日間、3年生は15日間行われます。冬季休業中にも行われます。また、夏季休業中には3年生の希望者を対象に「学習合宿」も実施しています。1日10時間半以上の学習を通して、心と身体と学力を鍛えます。更に3年生の希望者に対しては、早朝及び放課後に「進学課外授業」を実施しています。多くの生徒が参加し、よく努力をしています。

一方「補習授業」は1、2年生を対象とし、各試験前後に行われています。授業内容を補うことを通して、基礎学力の向上や学習意欲の喚起を目的としています。

更に、1、2年生は年3回、3年生は年2回の「学力テスト」を行っています。生徒は各自の弱点や学年での位置を知ることができます。過去のデータとも照らし合わせながら、進路選択に活用されています。

## ■令和5年度入学者教育課程表

1年次では基礎学力の確立、2年次では実力の養成、3年次では大学入試に適応できる実践的な応用力の養成を図っています。

1年	2年		3年		単位数
	文型	理型	文型	理型	
現代の国語	論理国語	論理国語	論理国語	論理国語	1 2
言語文化	古典探究	古典探究	古典探究	古典探究	3 4
地理総合			国語研究	地理研究2 or 歴史研究	5 6
歴史総合	地理探究 or 日本史探究 or 世界史探究	公共 数学II 数学III 数学B	地理研究1 or 政治・経済、 公民研究	公民研究	7 8
数学I	2科目選択				9 10 11
数学II	公共	数学C	日本史研究 or 世界史研究		12
数学A	数学II	化学基礎	数学II		13 14
物理基礎	数学B	化学	数学C		15
生物基礎	数学C	物理 or 生物	物理研究 or 生物研究		16 17 18
体育	化学基礎		体育	体育	19 20
保健	体育	体育	化学研究	体育	21 22
音楽I	保健	保健		体育	23 24
英語コミュニケーションI	英語コミュニケーションII	英語コミュニケーションII	英語コミュニケーションIII	英語コミュニケーションIII	25 26 27
論理・表現I	論理・表現II	論理・表現II			28 29
情報I	家庭基礎	家庭基礎	論理・表現III	論理・表現III	30 31
総合的な探究の時間					32
ホームルーム					33

## 主な施設

- 金山同窓会館（1F：弁当販売  
2F：研修室  
3F：合宿施設）
- 視聴覚教室（座席数341席）
- 進路関係室（含、学習室130席）
- 図書館（蔵書数 約22,000冊）
- 体育館
- 卓球場（体育館2F）
- 柔・剣道場
- テニスコート（4面）
- アーチェリー練習場
- トレーニングルーム



同窓会館全景



学習室（130席）



トレーニングルーム

# 生徒の声



## 生徒会長 島田 慧 明和町立明和中学校出身

こんにちは。生徒会長の島田慧と申します。ここではこれを読んでいる皆さんに、僕なりの太田高校の魅力をお伝えしていこうと思います。

太高生の多くは、授業は真面目に受け、その中で互いに分からぬことを教えるなどして、学習に対してひたむきに取り組んでいます。その一方で、本校で実施される多種多様な行事では、学年やクラスに関係なく、全校が一丸となって全力で楽しめます。このような、勉強するときは勉強、楽しむときは楽しむというメリハリの良さは、本校特有の生徒像であり、最大の魅力だと感じています。

また、本校はなんと言っても県内有数の男子校です。やはり男子校には男子校ならではのノリというものがつきもので、そしてこれが本当に楽しく、毎日笑いが絶えません。そのこともあって、生徒同士の仲はかなり良く、話したことのない人でも気兼ねなく話せると思います。僕も入学当初は自分に友達ができるか不安でしたが、近くの席の人とあっという間に打ち解けられたことは、今でも印象に残っています。

男子校なので、生徒も先生も男だらけでむさ苦しかったり、しばしば女子が恋しくなることもあります。ですが、そんなものはちっぽけな代償にしかならないくらい楽しいことが、太高にはたくさんあると思います。この学校案内をじっくりと読んで、さらに太田高校の魅力を知り、ぜひ自分の進路に役立ててください。

太高生一同、みなさんの入学を心よりお待ちしております。



## 太高祭実行委員長 岩澤 匠晃 桐生市立桜木中学校出身

太田高校を代表する行事の一つである第34回太高祭（たこうさい）は、3年ぶりの開催となりました。それには、数々の困難が待ち受けていました。準備期間はわずか1週間、チケット制に対する不満、ミスコン中止疑惑、そして最大の敵であるコロナ君にどのように「戦う」のか模索しました。ですが、そこはさすがの太高生、見事に乗り越えました。「やるときはやる」の精神で各クラス、各学年の全員が主体となり、それがキャプテンシーを發揮して私に続き、一丸となって乗り越えました。私は、ここが太高生のすごいところだと感じています。

次に、太田高校には「普通」というものはありません。男子校なのに女子がいたり、人間動物がいたり様々です。生徒の多様性を最大限尊重してくれます。発言が頭ごなしに否定されることもありません。ですが、無秩序ではなく、最低限の規則による「自由」な生活が太田高校にはあります。

このような環境でないと太高祭は成功しなかったことでしょう。

今回の第34回太高祭のテーマは、「タタカツ！～stay with freedom fighters（自由な戦士）」。太田高校と聞くと、課題が多い、変人がいっぱいいるなど根も葉もない噂があることでしょう。否定はしません。ですが、そんなことはどうでも良くなるほどの素晴らしい生活が待っています。太田高校は、常に未完成です。完成はなく、成長し続けています。限界なんてものは、勝手に決めているだけであり、そんなもの初めから存在しません！皆さんが自らの殻を破り、自由に戦い、進化する場として太田高校を選んでくれることを願っています。



## 探究活動について 尾内 佑輔 太田市立強戸中学校出身

太田高校には、探究活動というものが存在します。この活動では、生徒自身が主体となって身近なことなどで、気になったことや興味のあることについて、インターネットで調べたり、あるいは直接外部に出向くなどして、とことん追求していきます。そして、その内容を他の生徒や先生と共有したり、時には、学校内部のみならず、大学の教授や企業といった外部の力も借りたりすることで、探究心が深まり、新たな発見につながるなど、とてもやりがいを感じられるものとなっています。具体的な例を挙げると、私自身は、健康というテーマに非常に興味があって、個人単位で体の自己管理を正しく、そして楽しく行えるような世界の実現のために必要な事を考察しています。こうした経験から、今まで知らなかった世の中の事や、将来やりたいことへの材料を見つけることも多く、進路実現のきっかけにもなっています。当たり前が崩れつつあり、今後どうなるかわからぬ21世紀において、自ら考え、行動していくことが必須になると思われます。それを高校の活動の中で行えるということが、太田高校の非常に大きな強みであると言えます。よって私は、何か興味のあることを探究してみたい、探究を通して自分の将来の見通しを立てたい、というような方に、探究活動を経験して頂きたいのみならず、むしろ自分が何をしたいか迷っているような方にこそ、この探究活動たるものをお勧めしたいのです。



# 年間行事計画

## 学習・進路

1学年 2023年	2学年 2024年	3学年 2025年	
(職業を知る) ◆第1回学力テスト ◆オリエンテーション合宿 ◆二者面談	(大学を知る) ◆第1回学力テスト ◆二者面談	(進路を決定する) ◆第1回学力テスト ◆二者面談	<b>4月</b>
◆進路講話  ◆煌斌祭  ◆三者面談 ◆前期課外授業（英、数、国） ◆インターンシップ ◆探究活動講演会	◆進路講話  ◆太高祭 ◆三者面談 ◆前期課外授業（英、数、国） ◆東大、東北大キャンパスツアー ◆オープンキャンパス参加	◆進路講話  ◆煌斌祭  ◆三者面談 ◆前期課外授業（地歴、公、理）	<b>5月</b>
◆後期課外授業（英、数、国） ◆第2回学力テスト	◆フィールドワーク ◆後期課外授業（英、数、国） ◆第2回学力テスト	◆学習合宿 ◆中期課外授業（英、数、国） ◆後期課外授業（地歴、公、理） ◆第2回学力テスト	<b>6月</b>
◆球技大会	◆球技大会	◆大学出願説明会 ◆秋季課外授業開始 ◆球技大会	<b>7月</b>
◆大学・企業・研究所訪問  ◆文理選択確定 ◆進路講演会	◆進路講演会 ◆大学出前授業  ◆修学旅行		<b>8月</b>
◆二者面談  ◆冬季課外授業（英、数、国） ◆第3回学力テスト	◆二者面談  ◆冬季課外授業（英、数、国） ◆第3回学力テスト	◆三者面談  ◆冬季補習・課外授業（地歴、公、理） ◆共通テストトライアル ◆大学入試激励会 ◆大学入学共通テスト ◆二者面談	<b>9月</b>
◆進路講話（旧3年担任による）  アメリカNASA研修	◆志望校別学習指導  ◆進路講話（旧3年担任による）  アメリカNASA研修	◆国公立大学 前期日程個別試験  ◆国公立大学 中後期日程個別試験	<b>10月</b>
			<b>11月</b>
			<b>12月</b>
			<b>1月</b>
			<b>2月</b>
			<b>3月</b>

# 主な大学の合格状況

							( )内は現役合格数						
国立大学	大学名	令和4年度	令和3年度	令和2年度	31年度	30年度	大学名	令和4年度	令和3年度	令和2年度	31年度	30年度	
	北海道大	1 (1)		6 (4)		2 (0)	高崎経済大	29 (25)	9 (9)	17 (15)	13 (12)	10 (9)	
	東北大	14 (13)	14 (11)	15 (13)	9 (8)	10 (8)	東京都立大	3 (2)	3 (3)	6 (4)	3 (3)	2 (2)	
	筑波大	3 (2)	10 (9)	9 (9)	6 (5)	3 (3)	その他公立大	6 (5)	11 (11)	10 (9)	5 (4)	6 (5)	
	群馬大	37 (35)	23 (22)	26 (25)	37 (31)	29 (25)	公立大学合計	38 (32)	23 (23)	33 (28)	21 (19)	18 (16)	
	埼玉大	4 (4)	16 (14)	9 (8)	1 (1)	6 (2)	私立大学	大学名	令和4年度	令和3年度	令和2年度	31年度	30年度
	千葉大		6 (6)	2 (1)	9 (9)	4 (4)	青山学院大	5 (5)	6 (4)	8 (8)	6 (5)	10 (7)	
	東京大	2 (1)	2 (2)	4 (0)	1 (1)	3 (2)	学習院大	3 (0)	8 (7)	8 (7)	4 (3)	8 (3)	
	東京外大	1 (1)	1 (1)		1 (1)		慶應大	15 (10)	16 (11)	15 (6)	11 (9)	16 (9)	
	東京工業大	2 (1)	2 (2)		1 (1)	2 (2)	上智大	1 (0)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	3 (0)	
	一橋大	2 (2)	1 (1)	1 (0)	2 (1)		中央大	41 (35)	39 (38)	37 (32)	37 (30)	44 (37)	
	横浜国立大	2 (1)	4 (3)	1 (1)	2 (2)	6 (5)	東京理大	32 (22)	31 (26)	41 (32)	27 (24)	25 (19)	
	名古屋大	1 (1)	2 (2)	2 (1)			法政大	25 (21)	35 (31)	30 (25)	46 (32)	36 (30)	
	京都大	2 (1)	4 (4)	3 (2)	2 (1)	1 (1)	明治大	57 (47)	38 (33)	32 (27)	44 (38)	39 (27)	
	大阪大	1 (1)	1 (0)	1 (1)			立教大	12 (9)	8 (7)	7 (5)	15 (12)	8 (3)	
	九州大	1 (0)	1 (0)	2 (2)	1 (1)		早稲田大	25 (16)	26 (19)	19 (14)	27 (27)	17 (12)	
	その他国立大	42 (40)	45 (35)	56 (48)	56 (40)	43 (37)	同志社大	1 (1)	5 (4)	8 (6)	6 (6)	7 (4)	
国立大学合計	115 (104)	132 (112)	137 (115)	128 (102)	112 (91)		立命館大	9 (9)	15 (14)	7 (5)	11 (9)	10 (4)	
							その他私立大	431 (399)	482 (452)	405 (348)	460 (383)	336 (277)	
							私立大学合計	657 (574)	710 (647)	618 (516)	695 (579)	559 (432)	
							国立医学部医学科	1 (1)	4 (3)	5 (4)	1 (0)	3 (3)	
							私立医学部医学科	3 (2)	6 (1)	5 (0)	3 (0)	7 (4)	

## ■卒業生からのメッセージ

飯田 海

東京大学 文科Ⅰ類

令和4年3月本校卒 太田市立城西中学校出身



皆さんこんにちは。私の高校3年間の経験をもとに、太田高校という学校について書かせていただきます。  
これを読んでいらっしゃる方の多くは、入試や進路のことで頭を悩ませ、神絶を弱らせていることでしょう。私もそうでした。進路選択なんて初めてのこと難しいですよね。これを読んでいらっしゃる皆さんは同時に、進学先として太高を多少なりとも考慮していることも存じます。それは素晴らしいことだと思います。下品な言い方ですが、太高に入っておいて損はしません。私を含め、太高に入った人は、みんな何かを得て同校を卒業しているように感じます。何せ本当にオールラウンドな学校ですから。

まず知っての通り、太高は生粒の進学校です。生徒はみんな優秀で努力家ですし、先生方はこの上なく献身的で面倒見が良いです。進学実績も結構な見栄えです。

こう言うと、やっぱり太高は勉強一本の真面目くんばかりいるところなんだろうと思われるかもしれません、そんなことは決してありません。生徒一人一人が魅力的な個性を持ち合わせており、みんなとても陽気で冗談好きです。男しかいないため、クラス、学年、そして学校全体に平等主義的な同胞意識があります。この同胞意識のおかげで、太高はみんなで苦楽を共にするような平和で屈託のない空気を保っています。

また、文武両道を唱えているだけあって、部活動も盛んです。私自身は諸事情ありすぐに辞めてしましましたが、ほとんどの人は引退するまで熱心に練習に励み、それなりの結果を残しています。私の代には野球部がかなりの活躍を見せました。

とにかく、太高は理想的な学校だと思います。地域唯一の進学校でありながら、高慢ちきで弱肉強食主義的なところがありません。生徒は皆和気あいあいとしており、勉強に関する問題から極めて卑近なことまで、様々な事柄に対して素直で好奇心に満ちた姿勢で臨みます。そしてさすがは進学校、先生方の大学受験の支援への熱心さには凄いものがあります。卒業してみると、本当に類い稀な理想郷だったなど痛感します。

皆さんの太田高校への入学を期待します。

太田 清陽

京都大学 経済学部

令和4年3月本校卒 太田市立城西中学校出身



こんにちは。私が太田高校で過ごして感じた魅力を紹介したいと思います。  
まず、太田高校の一番の強みは学習環境が整っていることだと思います。私が特に強調したいのはしっかりした学習室があることです。他にも三年次の長期休暇期間の合宿や何より教室内の勉強しやすい空気感があり、これらすべてが揃っている高校は珍しいのではないかと考えます。実は、私が太田高校に入った時、志望校はある東京の私立大学でした。それも現実的に考えて目指していたわけではなく「いけたらいいな」くらいの願望めいたものでした。しかし、そこから太田高校で3年間、課題やテスト対策などの勉強に励む中で、成績は自分の予想を大きく超えて上がっていました。志望校はより現実味を帯びながらより高レベルな大学に変わっていき、最後には京都大学も視野に入りました。高校2年の冬、名古屋大を目指していた僕に京大を目指すよう強く勧めてくれた担任の先生やそれに向けて厚いサポートをしてくれた先生方、それぞののゴールにむけて最後まで支え合う関係でいてくれた仲間たち、それらすべてがかけがえのないものであり、この高校に来て良かったと思えるところです。

また、太田高校は文武両道を掲げてあり、部活動にも積極的でした。私は文化部に所属していたので運動量は少なかったのですが、体育の授業は本気で取り組んでいたし、年に一回、三日間大々的に行われる球技大会では、心から楽しんで汗を流していました。

このように、勉強だけでなくスポーツなどにも全力で取り組めるという太田高校の環境は、今思い返せばこの上なく贅沢なものだったと思います。私が太田高校で過ごした三年間は他では決して味わうことのできない経験だったと確信できます。そしてこれからも、当時の自分に負けないよう充実した生活を送りたいと思っています。皆さんも自分の高い志に向けて、ぜひ太田高校で頑張ってください！応援しています！

森下 裕貴

東北大学 工学部

令和4年3月本校卒 太田市立城西中学校出身



皆さんこんにちは。ここでは、私が太田高校で3年間過ごしてきた中で気づいた本校の魅力について伝えていきたいと思います。  
私は、3年間の高校生活において常日頃から感じていたことがあります。それは太田高校には「己が成長できる環境が整っていること」です。そう思う理由を紹介します。  
まず、互いに個性を尊重し、高めあう仲間がいることです。実際、太田高校で出会う仲間たちは個性豊かで、彼らから勉強面でも、生活面でも日々様々な刺激をもらっていました。私を含め、互いの長所を生かし、仲間との交流の中で成長していく雰囲気が太田高校にはあると思います。  
次に太田高校には、生徒に対して全力でサポートしてくれる先生方がいることです。先生方は授業で丁寧な説明やアドバイスをしてくれるだけでなく、生徒の相談にも全力で答えてくれます。実際、私は進路について悩んでいた時、何人の先生に相談に乗ってもらいました。特に勉強、進路に関しては先生方の協力が大きな助けになりました。  
そして、行事や研修といったシステム面が充実していることです。太田高校には多くの行事があり、その際は生徒だけでなく、先生方も己の個性を爆発させ全力で取り組みます。またアメリカNASCIA研修などは様々な体験や交流を通して、自分の成長につなげることができます。  
このように、太田高校にはあらゆる場面で己の能力を成長させるために必要な要素が揃っていると思います。太田高校が環境に恵まれていることは在学中にも感じられましたし、卒業してからはもっと強く感じられました。私がずっと目標にしてきた東北大学に合格できたのは、これらの要素のおかげといつても過言ではありません。まだ伝えたい魅力がたくさんあるのに字数の関係で伝えられないのは残念ですが、皆さんが太田高校で過ごす3年間は何にも代えがたい素晴らしいものになるはずです。皆さんの入学を期待しています！

# 県立太田高校生の活躍 (令和4年度他)

県立太田高校の部活動  
加入率は約87%

放課後の校庭や体育館は熱気にあふれ、その活動の成果は各種公式試合において着実に現れています。  
また、文化部や委員会も積極的に活動しており、特色ある発表を行っています。

## ■各部活動活躍一覧 (抄)

### ■県高校総体等 (主な成績) ※ベスト8以上

- 軟式野球部 第70回春季関東地区高等学校軟式野球大会  
群馬県予選 優勝 (関東大会出場)
- アーチェリー部 団体 準優勝: 関東大会出場  
個人 第3位
- テニス部 団体 第3位  
ダブルス ベスト8  
シングルス ベスト4  
第3位
- ラグビー部  
●水泳部  
400mリレー 第4位 (関東大会出場)  
400mメドレーリレー 第4位 (関東大会出場)  
200m個人メドレー 第2位 (関東大会出場)  
400m個人メドレー 第3位 (関東大会出場)  
100mバタフライ 第5位、7位 (関東大会出場)  
200mバタフライ 第4位、8位 (関東大会出場)  
第6位
- 山岳部
- 硬式野球部 第74回春季関東高等学校野球群馬県予選 ベスト8
- 剣道部 ベスト8
- バスケットボール部 ベスト8
- バレーボール部 ベスト8
- ハンドボール部 ベスト8
- 陸上競技部 400m 第5位  
4×400mリレー 第5位

### ■関東大会

- アーチェリー部 個人 第4位  
団体 優勝

### ■選手権大会 (インターハイ予選) (主な成績) ※ベスト16以上

- テニス部 個人シングルス 準優勝 (インターハイ出場)  
個人ダブルス ベスト8  
団体 ベスト8
- アーチェリー部 団体 準優勝  
個人 第5位、6位 (インターハイ出場)
- 剣道部 ベスト8
- 空手道部 団体形 第6位
- 柔道部 団体 ベスト16  
個人60kg 第3位  
個人73kg 第5位
- バスケットボール部 ベスト16
- バドミントン部 個人シングルス ベスト16  
個人ダブルス ベスト16
- 卓球 団体 ベスト16
- ソフトテニス部 団体 ベスト16

### ■その他 (近年の主な成績)

- テニス部 第77回国体群馬県予選会少年男子 優勝
- 吹奏楽委員会 東部地区アンサンブルコンテスト 金賞 (打楽器)  
県アンサンブルコンテスト 銀賞  
県吹奏楽コンクール 銀賞

## ■部活動一覧

### ●委員会

- ・吹奏楽委員会
- ・応援団委員会
- ・報道委員会

### ●文化部

- ・天体気象部
- ・文芸部
- ・化学部
- ・美術部
- ・JRC部
- ・将棋・囲碁部
- ・英語ディベート部

### ●運動部

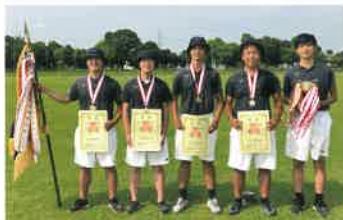
- ・陸上競技部
- ・ラグビー部
- ・サッカー部
- ・テニス部
- ・ソフトテニス部
- ・硬式野球部
- ・軟式野球部

### ・バスケットボール部

- ・弓道部
- ・アーチェリー部
- ・空手道部
- ・ハンドボール部

### ●同好会

- ・クイズ研究会



# 校 歌

作詞 土井 晚翠  
作曲 楠美 恵三郎

赤城浅間を軸として  
八州の野の開く端  
貫き走る大利根の  
岸は母校のたつところ  
やまざる流高き山  
無言の教あ、彼に

操はしるき中黒の  
旗の嵐に飛びし場  
坂東武者の代々つぎて  
雄たけび高くゆりし郷  
太田高校高き名を  
傳へむ責はあ、我に



## 群馬県立太田高等学校

〒373-0033 群馬県太田市西本町12-2  
TEL 0276(31)7181 FAX 0276(31)9161

E-mail : ota-hs@edu-g.gsn.ed.jp  
<http://www.ota-hs.gsn.ed.jp>